

島根県の昆虫目録 Ⅲ*

鞘翅目 (コガネムシ主科)

近木英哉 (応用昆虫学研究室)

Hideya CHIKAKI

A List of Insects in Shimane Prefecture Ⅲ

Coleoptera (Scarabaeoidea)

緒言

島根県におけるこの主科に属する昆虫の記録は、著者の手元には非常に少しかなく、従ってこの目録にあげた種類は主として著者等の採集したものによって記録されたものが多い。そのため採集地は局限された地域に片寄ったが、それでも事情の許す範囲で県内を歩いたつもりである。

この主科の内、コガネムシ科に属するものには樹木などの害虫も多いので、被害の著しい種には加害樹などを記入した。

この目録は目録Ⅰ・Ⅱと同様に採集される月と採集地(郡または市)を記入したが採集個体がきわめて少数のものは採集月日と採集地(山や町など)を明らかにしておいた。使用した学名と和名は分類学上の議論は避けて原色昆虫大図鑑⁽⁷⁾に従い種の配列もこれにならった。他の記録からとりあげた種で、学名・和名ともにこの図鑑に記載されていないものでは原文のままを記録しておいた。

この目録を記するにあたり、標本や記録を提供していただいた各位に深く謝意を表する。

目録

Familia Lucanidae クワガタムシ科

1. *Lucanus maculifemoratus* MOTSCHULSKY

ミヤマクワガタ

VII~VIII: 隠岐を含む全県下に普通。

2. *Protopocoilus inclinatus* MOTSCHULSKY

ノコギリクワガタ

VII~VIII: 隠岐を除く全県下に普通。

3. *Dorcus titanus* BOISDUVAL

ヒラタクワガタ

VII~VIII: 八束, 三瓶山, 浜田, 益田, 美濃. 普通。

4. *Macrodercas rectus* MOTSCHULSKY

コクワガタ

VII~VIII: 三瓶山, 浜田, 美濃。

5. *Macrodercas binervis* MOTSCHULSKY

スジクワガタ

VII~VIII: 隠岐, 安来, 八束。

6. *Aegus laenicollis* SAUNDERS

ネプトクワガタ

VIII: 19—VIII—1963 八束郡星上山。⁽⁸⁾

7. *Eurytrachelus montivagus* LEWIS

ヒメクワガタ

Nipponodercus montivagus LEWIS ヒメオオクワガタのことかと思われる。三瓶山の記録があるが採集年月日が不明である。

Familia Geotrupidae センチコガネ科

1. *Geotrupes laevistriatus* MOTSCHULSKY

センチコガネ

VI~X: 全県下, 特に放牧地などに普通。隠岐については不明。採集個体数はオオセンチコガネより少ない。

2. *Geotrupes auratus* MOTSCHULSKY

オオセンチコガネ

VI~X: 全県下に普通であるが隠岐については不明。

3. *Bolbocerosoma nigroplagiatum* WATERHOUSE

ムネアカセンチコガネ

X: 23—X—1953 松江, 三瓶山。⁽⁴⁾

Familia Scarabaeidae コガネムシ科

1. *Copris pecuarius* LEWIS

ミヤマダイコクコガネ —コダイコクコガネ—

X: 三瓶山。

2. *Copris ochus* MOTSCHULSKY

ダイコクコガネ

* 島根農科大学応用昆虫学研究室業績第36号

- VIII~X：三瓶山。
3. *Copris acutidens* MOTSCHULSKY
ゴホンダイコクコガネ
VI~VII・IX~X：三瓶山に産するが年によって発生数が著しく異なるようである。
4. *Ochodaeus maculatus* WATERHOUSE
アカマダラセンチコガネ
IX：三瓶山に産するが多くない。
5. *Liatongus phanaeoides* WESTWOOD
ツノコガネ
VI・X：三瓶山に産するが多くない。
6. *Onthophagus nitidus* WATERHOUSE
ツヤエンマコガネ
IX：三瓶山に産するが多くない。
7. *Onthophagus viduus* HAROLD
マルエンマコガネ
X：三瓶山。
8. *Onthophagus atripennis* WATERHOUSE
コブマルエンマコガネ
VIII~X：三瓶山，益田。
9. *Onthophagus ater* WATERHOUSE
クロマルエンマコガネ
VI~X：仁多，三瓶山。
10. *Onthophagus lenzii* HAROLD
カドマルエンマコガネ
VI~X：八東，仁多，三瓶山，浜田。
11. *Onthophagus japonicus* HAROLD
ヤマトエンマコガネ
VI：三瓶山。
12. *Aphodius elegans* ALLIBERT
オオフトホシマグソコガネ
VI~X：松江，八東，仁多，三瓶山。
13. *Aphodius haroldianus* BALTHASAR
オオマグソコガネ
VI：三瓶山。
14. *Aphodius pusillus* HERBST
コマグソコガネ
IV：三瓶山。
15. *Aphodius obsoleteguttatus* WATERHOUSE
セマダラマグソコガネ
VI：三瓶山。
16. *Aphodius rectus* MOTSCHULSKY
マグソコガネ
VI：三瓶山。
17. *Aphodius languidulus* Ad. SCHMIDT
キバネマグソコガネ
V~VI・IX~X：三瓶山。
以上の糞食虫の中には三瓶山以外でも県下の他の放牧地において採集できる種がいくつかあると思われる。
18. *Ectinohoplia obducta* MOTSCHULSKY
ヒメアシナガコガネ — ヒメハナムグリ⁽⁶⁾
VI：仁多，三瓶山。花上で採集できる普通種。
19. *Hoplia communis* WATERHOUSE
アシナガコガネ
VI：仁多，三瓶山。
20. *Maladera orientaris* MOTSCHULSKY
ヒメピロウドコガネ
VI：松江，三瓶山。燈火に飛来する。
21. *Maladera japonica* MOTSCHULSKY
ピロウドコガネ
VII：三瓶山，美濃。燈火に飛来することが多い。
22. *Maladera castanea* ARROW
アカピロウドコガネ
VIII：益田，美濃。
23. *Maladera secreta* BRENSKE
マルガタピロウドコガネ
V：松江。
24. *Neodontocnema castanea* WATERHOUSE
クリイロコガネ
VI：益田。燈火に飛来するが多くない。
25. *Lachnosterna kiotonensis* BRENSKE
クロコガネ
VI~VIII：全県下に普通。幼虫は各種樹木の根を害するようで，成虫は杉や各種の果樹の葉を食う。
26. *Lachnosterna morosa* WATERHOUSE
オオクロコガネ
隠岐の記録⁽⁵⁾があるが採集年月日不明。県下本土では記録を見ない。
27. *Heptophylla picea* MOTSCHULSKY
ナガチャコガネ
VII~VIII：仁多，三瓶山。普通種で幼虫は樹苗の根を食害する害虫として知られている。県下に広く分布するものと思うが記録がない。
28. *Polyphylla laticollis* LEWIS
ヒゲコガネ
浜田の記録⁽³⁾があるが採集年月日不明。
29. *Granida albolineata* MOTSCHULSKY
シロスジコガネ
VII~VIII：浜田，益田，美濃。
30. *Melolontha frater* ARROW

- オオコフキコガネ
VII~IX: 三瓶山, 益田, 美濃。
31. *Melolontha japonica* BURMEITER
コフキコガネ —カキコガネ・オオスギムシ—
VII~IX: 全県に普通であるが隠岐の記録を見ない。
幼虫は樹苗の根を害し成虫は各種樹木の葉を食害する。
32. *Allomyrina dichotoma* LINNÉ
カブトムシ —サイカチムシ—
VII~VIII: 隠岐を除く全県下に普通。
33. *Eophileurus chinensis* FALDERMANN
コカブトムシ
VII: 松江, 浜田, 益田。
34. *Popillia japonica* NEWMANN
マメコガネ
V~X: 隠岐を含む全県下に普通。幼虫は各種植物の若い根を, 成虫は葉を暴食するが雑草を食うことが多いので作物での害は米国におけるほど問題にならない。
35. *Adoretus tenuimaculatus* WATERHOUSE
コイチャコガネ —チャイロコガネ—
VI~VIII: 仁多, 三瓶山。幼虫はブドウなどの幼根を食害するといわれ成虫は種々の広葉樹の葉を食う。
36. *Mimela splendens* GYLLENHAL
コガネムシ —ナミコガネ—
VII~VIII: 隠岐, 全県下に普通。幼虫は種々の広葉樹の根を, 成虫は葉を食害するが雑木を食うことが多いので実害は比較的少ない。
37. *Anomala holosericea* FABRICIUS
キンスジコガネ
VII: 隠岐, 三瓶山, 美濃。少ない。
38. *Anomala costata* HOPE
オオスジコガネ —スギコガネ—
VII~VIII: 仁多, 三瓶山, 邑智, 雲月山, 美濃。各種針葉樹の幼虫は根, 成虫は葉を食害する。
39. *Anomala testaceipes* MOTSCHULSKY
スジコガネ
VI~VIII: 隠岐を除く県下いたるところに普通で, 針葉樹の害虫として知られる。
40. *Anomala albopilosa* HOPE
アオドウガネ
VII~VIII: 安来, 松江, 仁多, 三瓶山, 益田。よく燈火に飛来する。
41. *Anomala cuprea* HOPE
ドウガネブイブイ —アオチャコガネ—
VII~IX: 隠岐を含む全県下にきわめて普通。種々の広葉樹を加害するが, 特にブドウを好んで食害する。
42. *Anomala rufocuprea* MOTSCHULSKY
ヒメコガネ
VII~VIII: 全県下にきわめて普通であるが隠岐は不明。各種の広葉樹や豆類を食害する。
43. *Anomala schönfeldti* OHAUS
チビサクラコガネ —シェンフェルドコガネ—
VIII: 仁多。
44. *Anomala geniculata* MOTSCHULSKY
ヒメサクラコガネ
VII: 三瓶山。
45. *Anomala multistriata* MOTSCHULSKY
ハンノヒメコガネ
VII: 八束, 仁多, 三瓶山, 邑智, 益田, 美濃。
Anomala motschulski HAROLD⁽⁹⁾
ハンノキコガネ
VII~VIII: 益田, 青野山。記録[※]は残っているが標本がないので正確にはどの種に属するかは不明。便宜上そのままここにあげた。
46. *Anomala lucens* BALLION
ツヤコガネ
VII~VIII: 仁多, 美濃。
47. *Anomala ocliescostata* BURMEISTER
ヒラタアオコガネ
V: 三瓶山。
48. *Anomala daimiana* HAROLD
サクラコガネ
VII: 隠岐, 三瓶山, 邑智, 浜田, 美濃。普通種で広葉樹特にサクラやバラ科の果樹の葉を食害する。
49. *Blitopertha orientalis* WATERHOUSE
セマダラコガネ
VII~VIII: 隠岐を含む全県下にきわめて普通。幼虫は苗圃や畑で植物の根を食害する。
50. *Phyllopertha irregularis* WATERHOUSE
キスジコガネ
VIII: 三瓶山。
51. *Rhomborrhina japonica* HOPE
カナブン
VII~VIII: 隠岐を含む全県下に普通。成虫は果実を加害, 樹液に好んで集まる。
52. *Rhomborrhina unicolor* MOTSCHULSKY
アオカナブン
VII~VIII: 全県下に産するが隠岐では不明。前種とまじって樹液に集まるのを見るが前種ほど多くない。

※ 島根農専自然科学研究会採集記録 (未発表)

53. *Rhomborrhina polita* WATERHOUSE
クロカナブン
VIII：安来，三瓶山，浜田，美濃。樹液に集まるのを見るが前種よりさらに少ない。
54. *Protaetia brevitarsis* LEWIS
シラホシハナムグリ
VII～VIII：三瓶山，浜田，美濃。
55. *Protaetia orientalis* GORY et PERCHERON
シロテンハナムグリ
VII：隠岐，八束，松江，三瓶山，益田。この種はかつてシラホシハナムグリと混同されていたことがあり，従って古い記録で前種とされているものの中にも，この種であるものが含まれていると思われるが，記録だけでは訂正のしようがないので記録のままにあげてある。ともに樹液に集まるが前種が少ない。
56. *Poecilophilides rusticola* BURMEISTER
アカマダラコガネ
VII～VIII：三瓶山，浜田，益田。
57. *Glycyphana fulvistemma* MOTSCHULSKY
クロハナムグリ
VI～VIII：隠岐，浜田，美濃。
58. *Cetonia pilifra* MOTSCHULSKY
ハナムグリ
VI～VIII：隠岐，三瓶山，浜田。
59. *Cetonia roelofsi* HAROLD
アオハナムグリ
VI～VII：隠岐，仁多，三瓶山，青野山。
60. *Oxycetonia jucunda* FALDERMANN
コアオハナムグリ
VI～VIII：松江，浜田，益田，美濃。
61. *Gnorims viridiopacus* LEWIS
アオアシナガハナムグリ
V：三瓶山。
62. *Trichius japonicus* JANSON
トラハナムグリ
V～VI：松江，八束，仁多。
63. *Trichius succinclus* PALLAS
ヒメトラハナムグリ
VI～VII：松江，仁多。
64. *Paratrachius doenitzi* HAROLD
オオトラフコガネ
VII：毛無山，那賀（山間部），美濃。クロハナムグリ

から以下この種までは，種々の花に集まるので花上で採集されることが多い。これらは花の蜜や花粉を食するが，中には花卉まで食するものがあり，バラなど花の害虫とされるものが含まれる。

分 布 表

この目録にあるコガネムシ主科の昆虫の島根県内における分布の概況が，一見してわかるように分布表をつけた。この表の現わし方は目録Ⅰと全く同様であるが，目録Ⅰにおいては全县を10地区に区分したのを，この報告では7地区に改めた。この理由の一つは繁雑を避けることと，いま一つは，三瓶山が大田・邇摩地区に含まれ，能義と安来が同地であり，また那賀の海岸部と山間部が同地区であるなどのため，明らかに山地性のものが，海岸地方の種と分布区域を同一にするように誤解されるおそれがあるからである。

ここで用いた地区の区分はつぎの通りである。

I 海岸部

1. 東部地区：安来市，松江市，八束郡，平田市，出雲市。
2. 中部地区：簸川郡，大田市，邇摩郡，江津市。
3. 西部地区：浜田市，那賀郡（海岸地方），益田市。

II 山間部

4. 東部地区：能義郡，大原郡，仁多郡。
5. 中部地区：飯石郡（三瓶山を含む），邑智郡。
6. 西部地区：那賀郡（海岸地方を除く），美濃郡，鹿足郡。

III 隠 岐

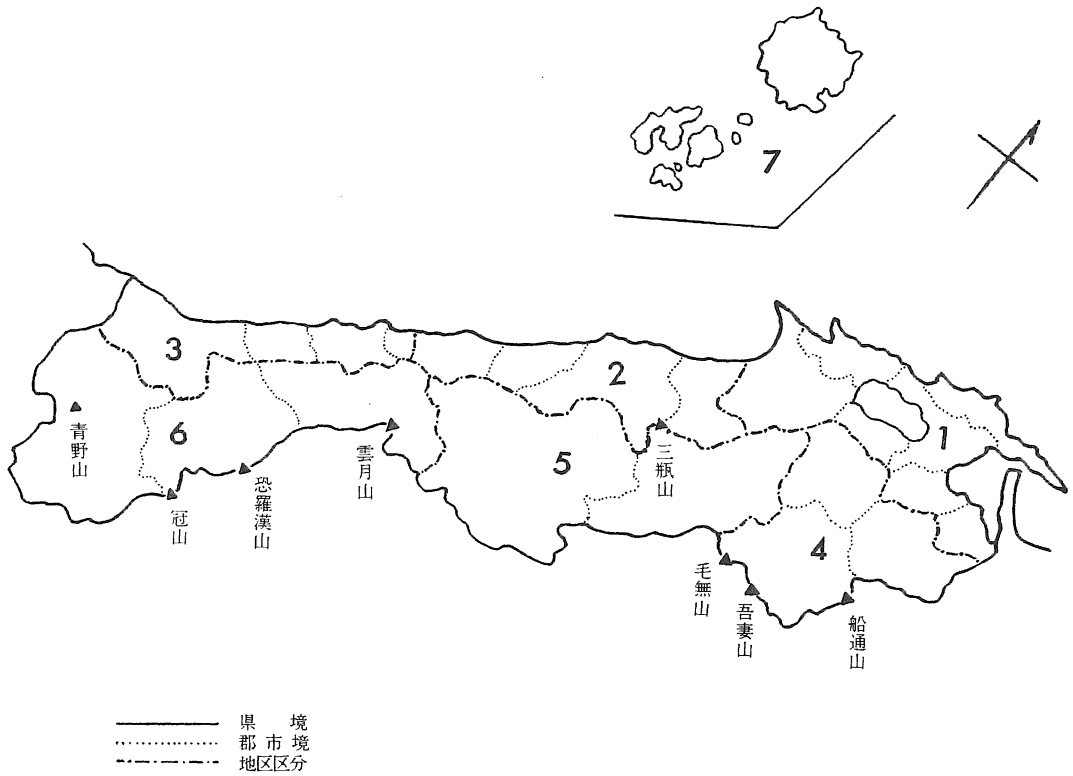
7. 隠岐地区：島前，島後の全域。

以上の区分がわかりやすいようにつぎの分布地区別図を付けた。この図には，郡市の名は，目録Ⅰに記入してあるので，書き入れず，地区別の数字を記入し，かつ好採集地と思われる山を記入しておいた。

分布表に？印の付いた種は，これの採集された記録はあるが，その採集年月日が記入されていないもので，かつ他に記録もなく標本も見ることができなかったものである。

隠岐の分布については，⁽⁵⁾KADOWAKI の記録にのみよったものであるので，ここに分布する種類はまだまだ多いものと思われる。

分 布 地 区 別 図



島根県産コガネムシ主科分布表

種名	区分			隠岐地区	種名	区分			隠岐地区
	海岸部	山間部	隠岐地区			海岸部	山間部	隠岐地区	
	東部	中部	西部		東部	中部	西部		
クワガタムシ科					ナガチャコガネ			○ ○	
ミヤマクワガタ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○	ヒゲコガネ		?		
ノコギリクワガタ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		シロスジコガネ		○	○	
ヒラタクワガタ	○	○	○ ○		オオコフキコガネ		○	○ ○	
コクワガタ		○	○ ○		コフキコガネ	○ ○ ○		○ ○ ○	
スジクワガタ	○			○	カブトムシ	○ ○ ○		○ ○ ○	
ネプトクワガタ	○				コカブトムシ	○ ○			
ヒメオオクワガタ			?		マメコガネ	○ ○ ○		○ ○ ○	○
センチコガネ科					コイチャコガネ			○ ○	
センチコガネ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		コガネムシ	○ ○ ○		○ ○ ○	○
オオセンチコガネ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		キンスジコガネ			○ ○	○
ムネアカセンチコガネ	○		○		オオスジコガネ			○ ○ ○	
コガネムシ科					スジコガネ	○ ○ ○		○ ○ ○	
ダイコクコガネ			○		アオドウガネ	○ ○		○ ○	
ミヤマダイコクコガネ			○		ドウガネブイブイ	○ ○ ○		○ ○ ○	○
ゴホンダイコクコガネ			○		ヒメコガネ	○ ○ ○		○ ○ ○	
アカマダラセンチコガネ			○		チビサクラコガネ			○	
ツノコガネ			○		ヒメサクラコガネ			○	
ツヤエンマコガネ			○		ハンノヒメコガネ	○ ○		○ ○ ○	
マルエンマコガネ			○		ツヤコガネ			○ ○	
コブマルエンマコガネ		○	○		ヒラタアオコガネ			○	
クロマルエンマコガネ			○ ○		サクラコガネ		○	○ ○	○
カドマルエンマコガネ	○ ○	○	○ ○		セマダラコガネ	○ ○ ○		○ ○ ○	○
ヤマトエンマコガネ			○		キスジコガネ			○	
オオフタホシマグソコガネ	○		○ ○		カナブン	○ ○ ○		○ ○ ○	○
オオマグソコガネ			○		アオカナブン	○ ○ ○		○ ○ ○	
コマグソコガネ			○		クロカナブン	○ ○		○ ○	
セマダラマグソコガネ			○		シラホシハナムグリ		○	○ ○	
マグソコガネ			○		シロテンハナムグリ	○ ○		○ ○	○
キバネマグソコガネ			○		アカマダラコガネ		○	○	
ヒメアシナガコガネ			○ ○		クロハナムグリ		○	○	○
アシナガコガネ			○ ○		ハナムグリ		○	○	○
ヒメビロウドコガネ	○		○		アオハナムグリ			○ ○ ○	○
ビロウドコガネ			○ ○		コアオハナムグリ	○ ○		○	
アカビロウドコガネ		○	○		アオアシナガハナムグリ			○	
マルガタビロウドコガネ	○				トラハナムグリ	○		○	
クリイロコガネ		○			ヒメトラハナムグリ	○		○	
クロコガネ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		オオトラフコガネ			○ ○ ○	
オオクロコガネ				?					

引用文献

1. 近木英哉: 島農大研報 10(A): 36—45, 1962
2. 近木英哉: 島農大研報 11(A): 27—34, 1963
3. 浜田昆虫同好会: 昆虫石見 1: 25—53, 1951
4. 石原 保: 新昆虫 1(3): 34—35, 1948
5. KADOWAKI, H.: 隠岐島昆虫目録 1: 5—6, 1958
6. 近畿昆虫同好会: 原色日本昆虫図鑑 (上) 甲虫編: 16—18, 181—196, 1955 大阪
7. 中根猛彦・野村 鎮: 原色昆虫大図鑑: 103—138, 1963 東京
8. 岡田雅裕・成瀬悟郎: 浜田高校生物学部会報 2 (1): 4—24, 1949
9. 湯浅啓温・中根猛彦・新島善直・村山醸造: 日本昆虫図鑑: 1304—1321, 1950 東京

Summary

The purpose of this paper was to make a list of Scarabacoidea found in Shimane prefecture. Species of scarabaeoid beetles on this list numbered 74: Lucanidae 7, Geotrupidae 3 and Scarabaeidae 64.

A list of scarabaeoid beetles in Shimane Prefecture

Superfamily Scarabaeoidea

Family Lucanidae

1. *Lucanus maculifemoratus* MOTSCHULSKY
2. *Prosopocoilus inclinatus* MOTSCHULSKY
3. *Dorcus titanus* BOISDUVAL
4. *Macrodercas rectus* MOTSCHULSKY
5. *Macrodercas binervirs* MOTSCHULSKY
6. *Aegus laevicollis* SAUNDERS
7. *Eurytrachelus montivagus* LEWIS
(*Nipponodorcus montivagus* LEWIS)

Family Geotrupidae

1. *Geotrupes laevistriatus* MOTSCHULSKY
2. *Geotrupes auratus* MOTSCHULSKY
3. *Bolbocerosoma nigroplagiatum*
WATERHOUSE

Family Scarabaeidae

1. *Copris pecuarius* LEWIS
2. *Copris ochus* MOTSCHULSKY
3. *Copris acutidens* MOTSCHULSKY
4. *Ochodaeus maculatus* WATERHOUSE
5. *Liatongus phanaeoides* WESTWOOD
6. *Onthophagus nitidus* WATERHOUSE
7. *Onthophagus viduus* HAROLD
8. *Onthophagus atripennis* WATERHOUSE

9. *Onthophagus ater* WATERHOUSE
10. *Onthophagus lenzii* HAROLD
11. *Onthophagus japonicus* HAROLD
12. *Aphodius elegans* ALLIBERT
13. *Aphodius haroldianus* BALTHASAR
14. *Aphodius pusillus* HERBST
15. *Aphodius obsoleteguttatus* WATERHOUSE
16. *Aphodius rectus* MOTSCHULSKY
17. *Aphodius languidulus* Ad. SCHMIDT
18. *Ectinohoplia obducta* MOTSCHULSKY
19. *Hoplia communis* WATERHOUSE
20. *Maladera orintaris* MOTSCHULSKY
21. *Maladera japonica* MOTSCHULSKY
22. *Maladera castanea* ARROW
23. *Maladera secreta* BRENSKE
24. *Neodontocnema castanea* WATERHOUSE
25. *Lachnosterna kiotonensis* BRENSKE
26. *Lachnosterna morosa* WATERHOUSE
27. *Heptophylla picea* MOTSCHULSKY
28. *Polyphylla laticollis* LEWIS
29. *Granida albolineata* MOTSCHULSKY
30. *Melolontha frater* ARROW
31. *Melolontha japonica* BURMEISTER
32. *Allomyrina dichotoma* LINNÉ
33. *Eophileurus chinensis* FALDERMANN
34. *Popillia japonica* NEWMANN
35. *Adoretus tenuimaculatus* WATERHOUSE
36. *Mimela splendens* GYLLENHAL

37. *Anomala holosericea* FABRICIUS
38. *Anomala costata* HOPE
39. *Anomala testaceipes* MOTSCHULSKY
40. *Anomala albopilosa* HOPE
41. *Anomala cuprea* HOPE
42. *Anomala rufocuprea* MOTSCHULSKY
43. *Anomala schönfeldti* OHAUS
44. *Anomala geniculata* MOTSCHULSKY
45. *Anomala multistriata* MOTSCHULSKY
(*Anomala motschulski* HAROLD)
46. *Anomala lucens* BALLION
47. *Anomala ocliescostata* BURMEISTER
48. *Anomala daimiana* HAROLD
49. *Blitopertha orientalis* WATERHOUSE
50. *Phyllopertha irregularis* WATERHOUSE
51. *Rhomborrhina japonica* HOPE
52. *Rhomborrhina unicolor* MOTSCHULSKY
53. *Rhomborrhina polita* WATERHOUSE
54. *Protaetia brevitarsis* LEWIS
55. *Protaetia orientalis* GORY et PERCHERON
56. *Poecilophilides rusticola* BURMEISTER
57. *Glycyphana fulvistemma* MOTSCHULSKY
58. *Cetonia pilifra* MOTSCHULSKY
59. *Cetonia roelofsi* HAROLD
60. *Oxycetonia jucunda* FALDERMANN
61. *Gnorims viridiopacus* LEWIS
62. *Trichius japonicus* JANSON
63. *Trichius succinctus* PALLAS
64. *Paratrichius doenitzi* HAROLD